

1 号建物温水ボイラー改修工事

特 記 仕 様 書

- 1 工 事 名
1号建物温水ボイラー改修工事
- 2 工事場所
静岡県御殿場市駒門5-1 陸上自衛隊駒門駐屯地 1号建物
- 3 工事概要
暖房用温水機及び膨張タンク交換とそれに伴う付帯工事 1式
- 4 作業期間
作業時間は8時30分から17時までとし、土曜日、日曜日及び祝祭日の作業は原則として実施しないものとする。ただし、やむをえない場合は監督官と調整のうえ実施するものとする。
- 5 一般仕様

(1) 一般事項
ア 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定公共建築工事標準仕様書、改修工事標準仕様書及び関係規則による。
イ 図面と特記仕様書との内容に相違又は明示なき場合、疑義が生じた場合には、監督官と協議を行い指示に従うこと。
ウ 工事施工に際し、現場の納まり及び取り合わせ等の関係で位置又は工法を多少変え、それぞれによる数量を幾分増減する等の軽微な変更及び技術的に当然施工すべき事項が発生した場合は、監督官の指示に従い施工するものとする。
エ 本工事に必要な工具類及び消耗部品は、請負者の負担とするものとする。
オ 請負者は駐屯地内で工事を行う場合、区域への立ち入り及び行動（出入門手続・火気取扱い・工事中用通路等）は、駐屯地の規則及び関係者の指示を厳守して行うものとし、工事施工場所以外への立ち入りを禁止する。
カ 本工事で発生した発生材のうち金属類については、計量をしたうえで発生材調書を監督官へ提出した後、監督官の指示する場所に集積する。その他は全て廃棄物の処理及び清掃に関する法令に基づき処理すること。なお、その結果を書面（産業廃棄物管理票E票等の写し）にて提出すること。
キ 工事に必要とする電気及び水は、原則として使用しないものとし、やむを得ず使用する場合は有料とし、事前に諸手続きを行うこと。

(2) 現場管理
ア 請負者は、本工事を施工するために下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を作成し、監督官に提出すること。
イ 現場における火災予防、安全衛生並びに在来施設等の保護には、十分注意を払うものとし、一切の責任は請負者が負うものとする。万一、災害及び事故が発生した場合には、速やかに監督官に報告するとともに、その指示に従うものとする。また、第三者等に損害を与えた場合は、請負者の責任において補償するものとする。
ウ 受注者は作業員に外国人労働者を含む場合、契約後に当該労働者の在留カード（写）または就労資格証明書（写）を監督官に提出すること。

(3) 材料検査
ア 工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とすること。なお、特記なきものについては、JIS等規格品とする。
イ 材料の色、柄等については、監督官の指示によるものとし、使用材料等の見本は必要に応じ監督官に提出・承認を得るものとする。
ウ 現場に搬入した材料は、その種別ごとに、品質、数量について監督官の検査を受けるものとする。ただし、工場組立等のためにあらかじめ監督官の承諾を受けた場合は、この限りでないものとする。なお、搬入した材料は、工で使用するまでの間に変質等なきよう、適切に保管するものとする。
エ 材料検査結果並びに長期保管等による変質等により工事に使用することが適当でないと監督官が判断したものについては、直ちに新品と交換し、再度検査を受けるものとする。

- (4) 関係書類
ア 契約後速やかに作業実施日を監督官と調整し工程表等を提出して監督官の承認を受けるものとする。
また、その他工事に必要な申請及び提出書類は監督官の示す規格様式で作成し必要部数提出すること。
イ 工事写真撮影は請負者が実施するものとし、着手前の状況、各施工段階、工事完成及び完成後に明視できない箇所の施工状況並びに材料検収、その他監督官の指示するものを黒板等を使用してサービサイズに整理したうえ、提出するものとする。

- 6 特記事項

(1) 対象機器
本工事の対象機器は下表のとおりとする。

建物番号	名 称	規 格
1号	温水機	昭和鉄工 CN-4002A
	密閉膨張タンク	日立金属 EX-500L

(2) 温水配管
温水配管については、既設流用とし、機器周りのみ取り換える。

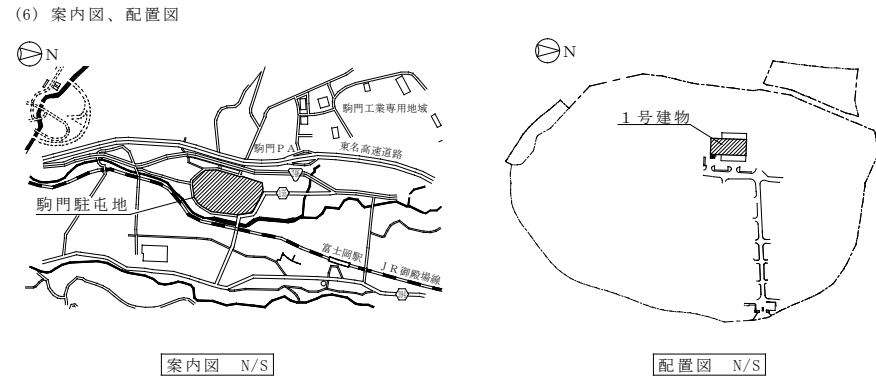
(3) 配線
既設配線流用とする。

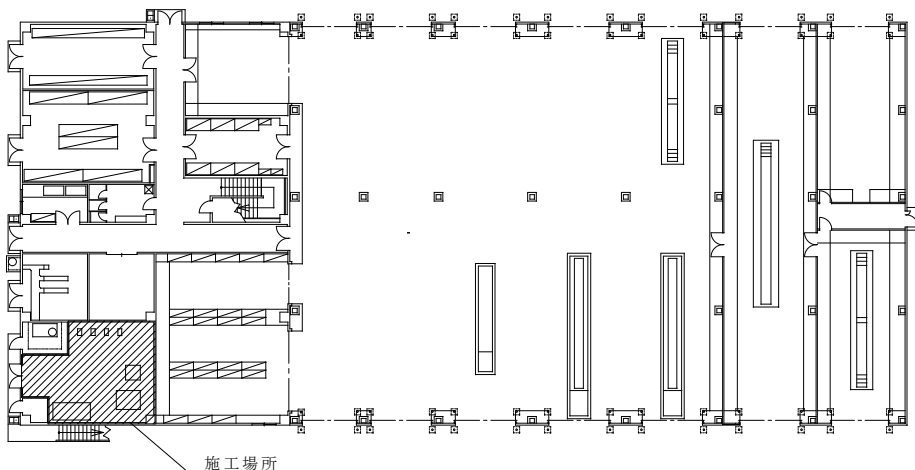
(4) 塗装
既存の設備と合わせて違和感のない配色とする。

(5) 機械基礎
基礎コンクリートの設計基準強度は下表のとおりとする。

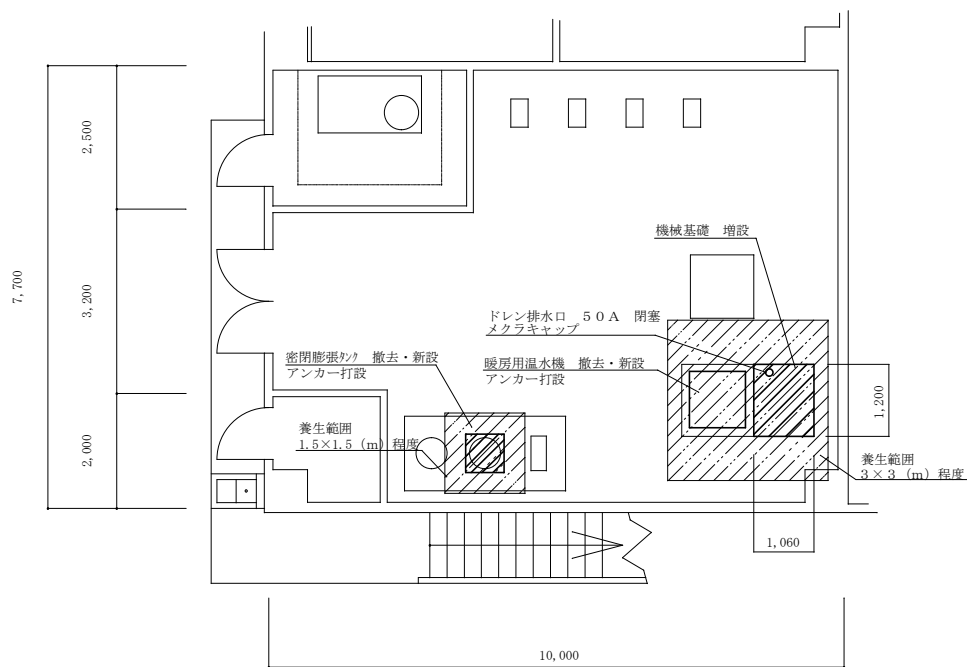
設計基準強度	圧縮強度	スランプ
18N/㎡	21N/㎡	15cm

(5) その他
ア 停電及び断水作業が必要な場合は、監督官と調整のうえ、実施すること。
イ 図面に記載されている型式（型番）は参考のものであり、製造者等を特定しているものではない。
ウ 所轄消防署等への必要な届出及び調整を実施すること。また、消防による検査の際立ち会うこと。
エ 撤去・更新作業は、令和8年1月30日までに実施すること。
オ 着手に先立ち、事前に現地を確認すること。また、本工事は図面より現地の取り合いを優先すること。





1号建物平面図 1 / 350



機械室平面図 1 / 100

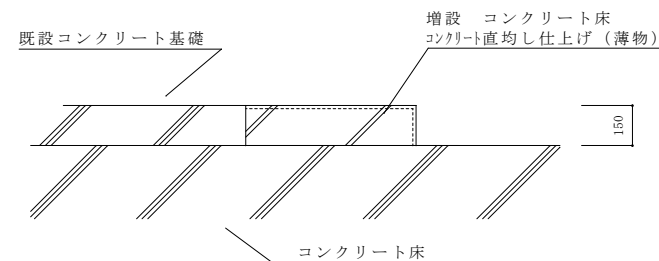
撤去機器表

暖房用温水機	型式：CN-4002A型	メーカー：昭和鉄工
	暖房能力：378KW	回路数：1回路
	伝熱面積：6.8㎡	最高使用圧力：490kpa
	使用燃料：A重油（43.8 l/h）	
	電源：3φ200V（0.75KW+1.0KW）	
密閉膨張タンク	型式：EX-500L	
	タンク内容量：500L	

新設機器表

暖房用温水機	型式：KFL-400AH型	メーカー：日本サモエター
	暖房能力：465KW	回路数：1回路
	伝熱面積：9.9㎡	最高使用圧力：980kpa
	使用燃料：A重油（49.9 l/h）	
	電源：3φ200V（1.7KW）	
	その他：国土交通省仕様、遠隔発停仕様、高圧仕様（0.98MPa）、出口温度制御仕様、感震装置	
密閉膨張タンク	型式：EX-500V	
	タンク内容量：500L	

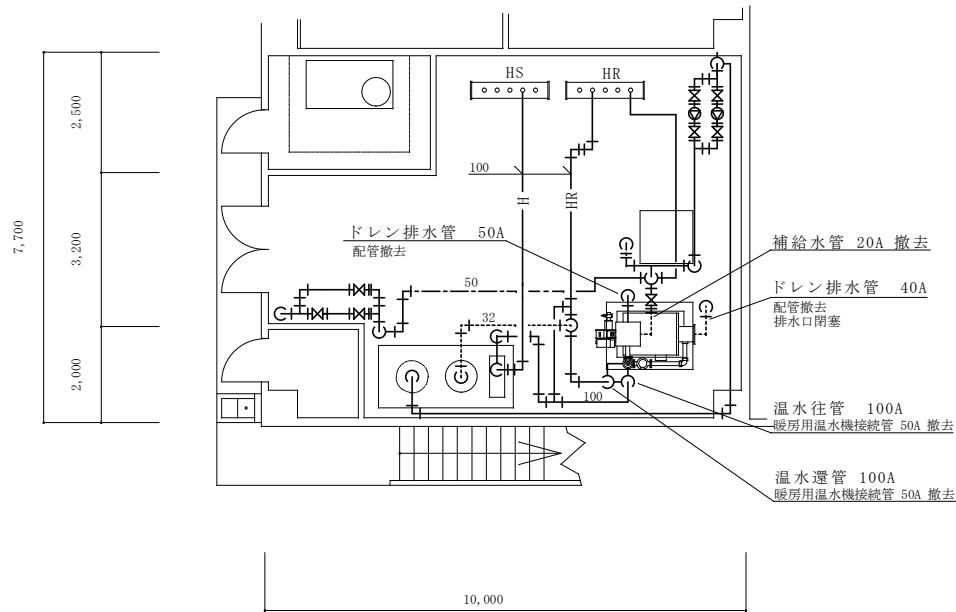
※ 上記型式は参考であり、製造者等を指定するものではない。



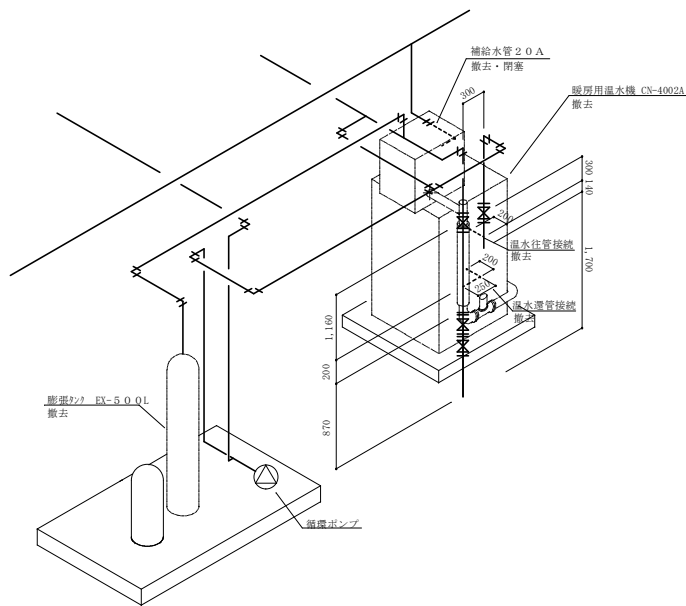
機械基礎詳細図

件名	1号建物温水ボイラー改修工事	図番	3 / 6
図名	機械室平面図・詳細図・機器表	縮尺	図示

施工前

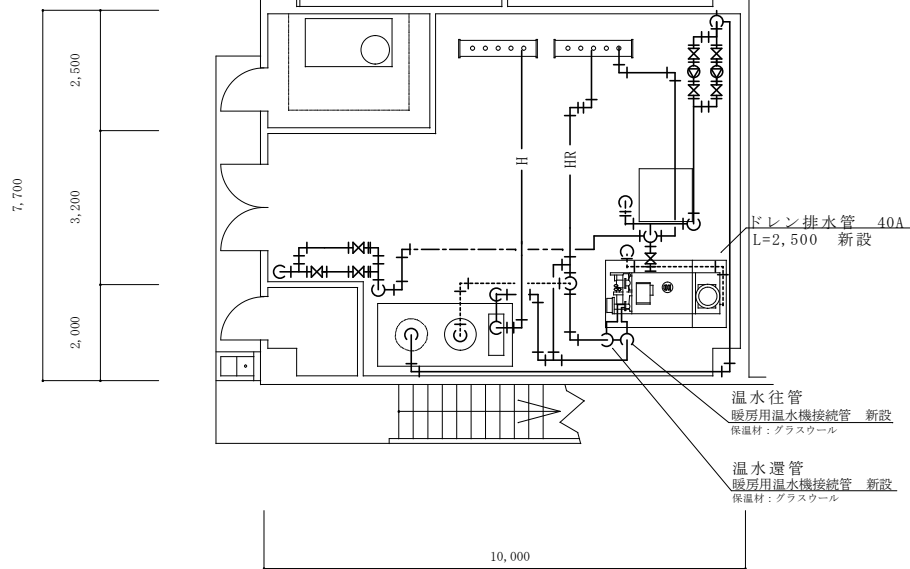


給排水配管図（施工前）

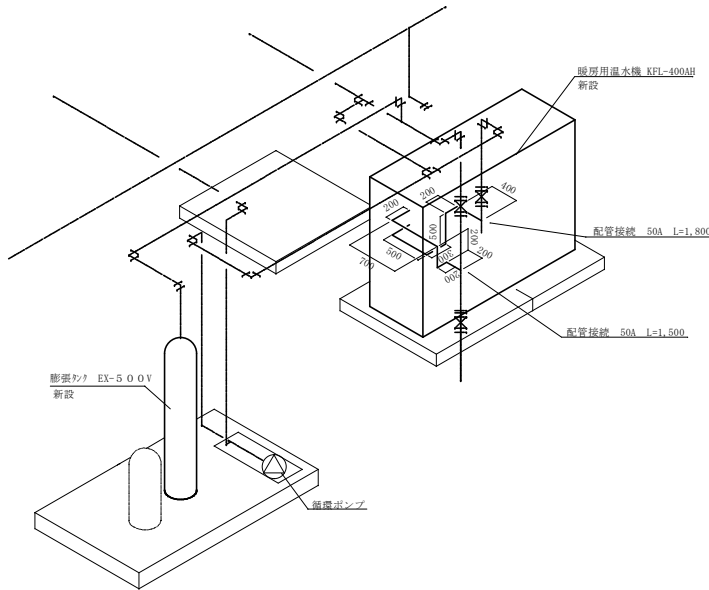


配管詳細図

施工後



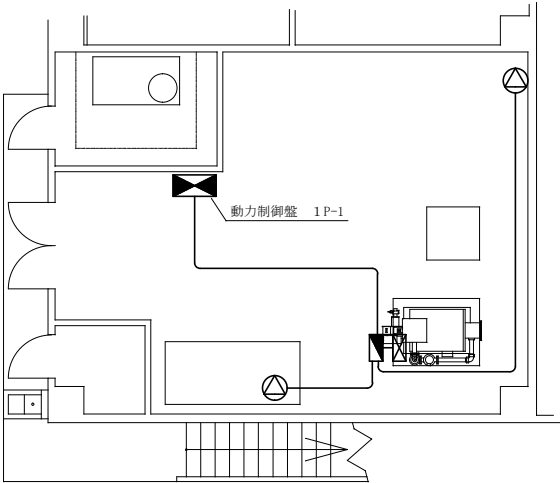
給排水配管図（施工後）



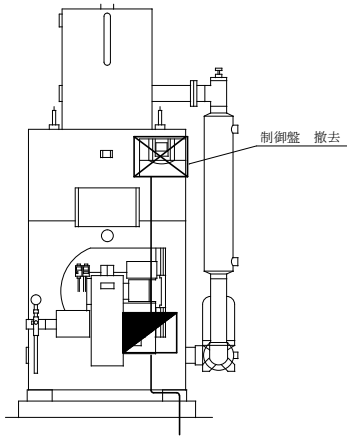
配管詳細図

件名	1号建物温水ボイラー改修工事	図番	4 / 6
図名	給排水配管図・配管詳細図	縮尺	図示

施工前

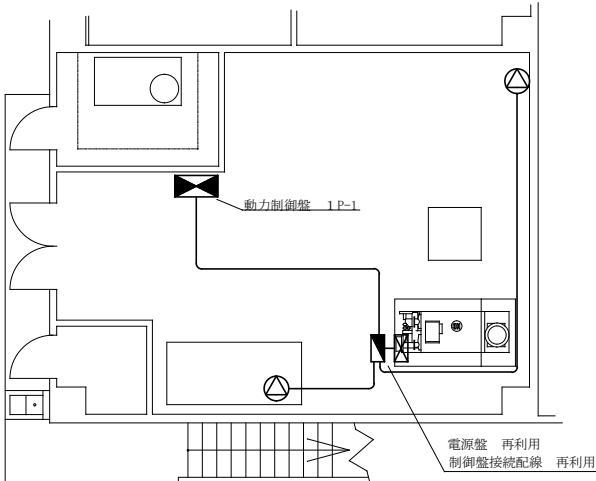


電気配線図（施工前）

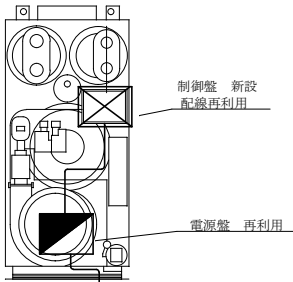


機器配置図（施工前）

施工後



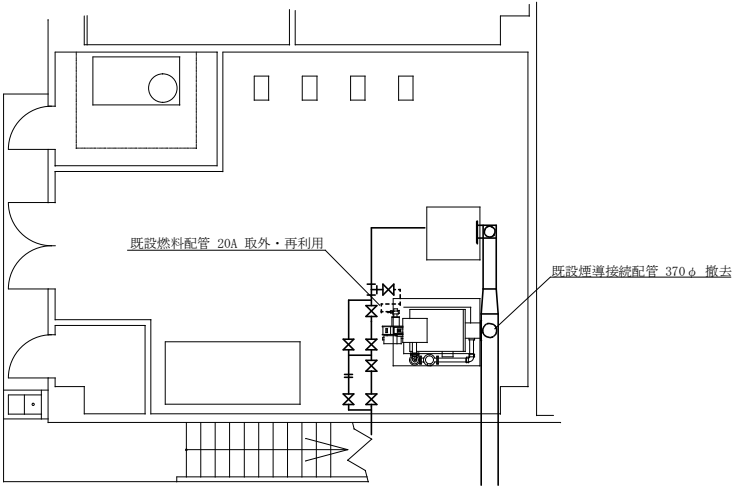
電気配線図（施工後）



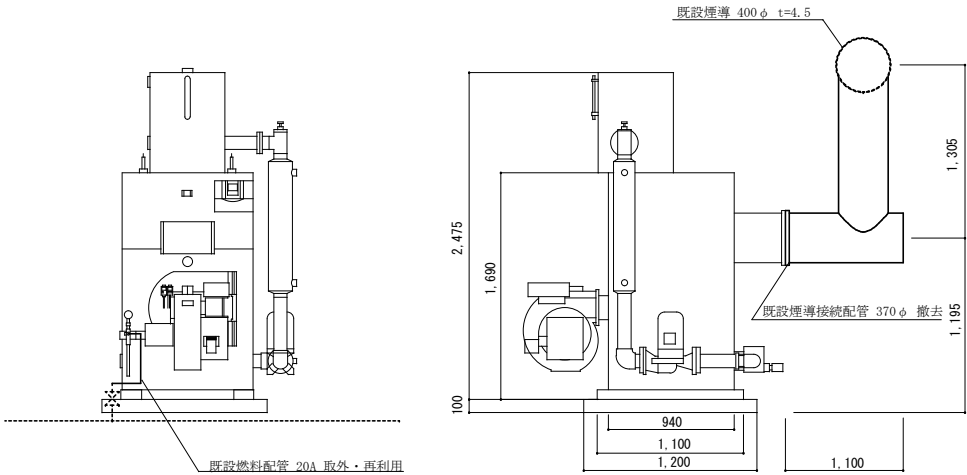
機器配置図（施工後）

件 名	1号建物温水ボイラー改修工事	図 番	5 / 6
図 名	電気配線図・機器配置図	縮 尺	図 示

施工前



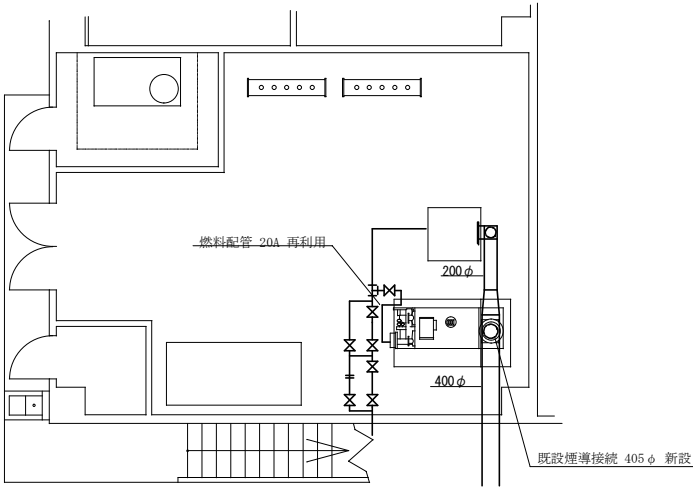
燃料・煙導配管図（施工前）



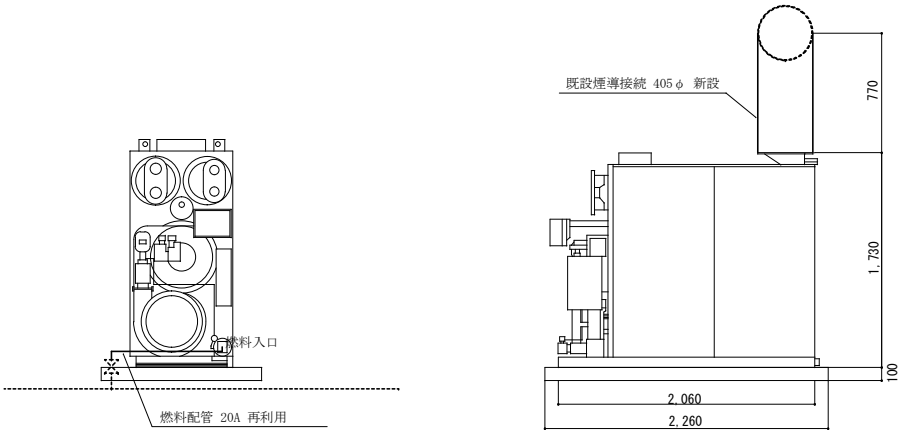
燃料配管詳細図

煙導配管詳細図

施工後



燃料・煙導配管図（施工後）



燃料配管詳細図

煙導配管詳細図

件 名	1号建物温水ボイラー改修工事	図 番	6 / 6
図 名	煙導・燃料配管図・配管詳細図	縮 尺	図 示